

授業科目 教育実習

【担当教員名】 健康スポーツ学科教員全員	対象学年	4	対象学科	スポ	
	開講時期	前期	必修・選択	選択	
	単位数	4	時間数	240	
【概要・一般目標：G10】 教職に関する教養、専門に関する教養及び実技などこれまで習得した知識・技能を、実際の教育現場において適用し、教職につくための実践的な知識・技能・態度を養うことを目的とする。（１）本講を受講するためには、前提となる条件を満たしていること、（２）教員になるという強固な意志を有していること、（３）教職課程が別に定める手続きを行っていることが必要である。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 教育実習の目的と意義を教職科目全体の中で述べることができる。 2. 教育活動の実態から、教職のあり方を理解する。 3. 教員が生徒の発達や個性に対応してどのように教育活動を行っているかを観察し、把握できる。 4. 学習指導案の作成、学習環境の整備、子どもに対する指導と評価を行うなどして、保健体育の授業を運営できる。 5. 校務分掌を理解し、教師として学校運営にいかに寄与すべきかを説明できる。 6. 自己の教育活動を授業リフレクションによって振り返り、問題点を明らかにしてその改善策を作成できる。 7. 本学学生としてふさわしい高い意欲を行動を持って示す。 8. 実習校や教職課程、指導教員との報告・連絡・相談を円滑におこなうことができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	教育実習事前準備（２年次より）				
2	・実習予定校への連絡 その他				
3					
4	教育実習事前指導（１週間）				
5	・教員としての心得、学校経営、校務分掌、生徒指導、学習指導、指導案				
6	マイクロティーチングとリフレクション				
7					
8	教育実習（３～４週間）				
9	・観察（諸教育活動、教師の指導、学習環境）				
10	・参加（生徒の活動、学級経営、学習指導、特別活動）				
11	・実習（学習指導、生徒指導、道徳、全日管理）				
12	・反省・評価				
13					
14	教育実習事後指導				
15	・授業リフレクションと発表会（1,2,3年次教職希望学生公開）				
16	・授業リフレクションペーパー提出				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		Active Sports 2009総合版 新版図説 中学校体育	長谷川聖修 他 宇土 正彦 他	大修館書店 大日本図書	840円 724円
その他の資料		教育実習ハンドブック 教育実習日誌	新潟医療福祉大学 新潟医療福祉大学		配布済み 配布済み
【評価方法】 実習校からの評価、事前・事後指導から総合的に判断する。		【履修上の留意点】 教育実習では、実習生といえども生徒にとって教師の一員であり、そのための最低限求められる知識・技能・態度を身につける強い意欲を有すること。			